【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成29年8月24日(2017.8.24)

【公表番号】特表2016-535757(P2016-535757A)
【公表日】平成28年11月17日(2016.11.17)
【年通号数】公開・登録公報2016-064
【出願番号】特願2016-530484(P2016-530484)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 211/14 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 217/44 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 295/096 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 401/12 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/40 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5375 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/451 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/454 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5377 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/08 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/28 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/30 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/36 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/34 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/18 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/24 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/22 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 29/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 3/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 3/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 27/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 231/20 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 231/22 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 211/14 ＣＳＰ
Ｃ０７Ｃ 217/44
Ｃ０７Ｄ 295/096
Ｃ０７Ｄ 401/12
Ａ６１Ｋ 31/40
Ａ６１Ｋ 31/5375

Ａ６１Ｋ	31/451		
Ａ６１Ｋ	31/454		
Ａ６１Ｋ	31/5377		
Ａ６１Ｐ	1/12		
Ａ６１Ｐ	1/04		
Ａ６１Ｐ	25/08		
Ａ６１Ｐ	25/06		
Ａ６１Ｐ	25/04		
Ａ６１Ｐ	25/28		
Ａ６１Ｐ	25/30		
Ａ６１Ｐ	25/36		
Ａ６１Ｐ	25/34		
Ａ６１Ｐ	25/18		
Ａ６１Ｐ	25/24		
Ａ６１Ｐ	25/22		
Ａ６１Ｐ	37/04		
Ａ６１Ｐ	35/00		
Ａ６１Ｐ	43/00	１１１	
Ａ６１Ｐ	29/00		
Ａ６１Ｐ	3/06		
Ａ６１Ｐ	3/04		
Ａ６１Ｐ	9/12		
Ａ６１Ｐ	9/10		
Ａ６１Ｐ	9/10	１０１	
Ａ６１Ｐ	9/00		
Ａ６１Ｐ	9/06		
Ａ６１Ｐ	27/06		
Ｃ０７Ｄ	231/20		Ｅ
Ｃ０７Ｄ	231/22		Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成29年7月10日(2017.7.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１０】
請求項１～８のいずれか一項に記載される一般式（Ｉ）の化合物、またはその薬学的に許容される塩、異性体、プロドラッグまたは溶媒和物の医薬としての使用。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１１】
シグマ受容体が介在する疾患または状態の治療および／または予防に用いるための、請求項９に記載の医薬組成物。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１２】
シグマ受容体が介在する疾患または状態が、疼痛；下痢；リポタンパク質の障害；高脂血症；高トリグリセリド血症；高コレステロール血症；肥満；偏頭痛；関節炎；高血圧；不整脈；潰瘍；緑内障；学習、記憶および注意力の欠如；認知障害；神経変性疾患；脱髄疾患；薬物および化学物質に対する中毒；遅発性ジスキネジア；卒中；てんかん；ストレス；癌；精神病状態；炎症および自己免疫疾患から選択される、請求項１１に記載の医薬組成物。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１３】
疼痛が、神経因性疼痛、炎症性疼痛、または異痛症および／または痛覚過敏を伴う他の疼痛状態から選択される、請求項１２に記載の医薬組成物。
【手続補正５】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１４】
薬物および化学物質に対する中毒が、コカイン、アンフェタミン、エタノールまたはニコチンに対する中毒から選択され；
卒中が、虚血性卒中であり；
精神病状態が、鬱病、不安症または統合失調症から選択される、請求項１２に記載の医薬組成物。